

特集 心がよろこぶ「掌編小説」競作

6 荻原 浩

あずきバーをください。
夜中に突然、君からあずきバーを食べたいと言われた僕は、外へと飛び出した。

15 大崎 梢

再会
小学校の時の級友と十五年ぶりに再会した。だけど私は、彼女が少々苦手だった。

25 門井慶喜

小さな外交戦争
目明かしの菊次は、温泉宿にいた外国人を東京へと護送する役目を担うのだが。

36 浅倉卓弥

ひよいの話
山の奥深くに棲むひよい。何ものでもなく何ものでもあるひよいをめぐる幻想譚。

47 初野 晴

ガラスの明日、意外な告発者
結婚詐欺師の俺は、騙す予定の相手からとんでもない話を打ち明けられて……。

60

新連載小説

幕府草創期に武田遺臣たちの信望を集めた武田信玄の五女・松姫の波乱の生涯。

中村彰彦

疾風しつぷうに折れぬ花あり
① 高遠城の姫君

366

連載小説
朱川湊人

シュシユと空きカバンの住人 箱庭旅団 Season 3 ②

ホラー作家の彼女は、リサイクルブティックで値札のないバッグを目に止めた。

144 東直子

錬磨 いつか来た町 ④

空に金のしゃちほこが輝く町。蟬の大合唱に迎えられた私の思考は飛翔する。

連載小説

84 江上 剛

とまどいの改革 翼、ふたたび ④

同期のCA二人が退職するため、神楽坂で開かれた送別会に博子は向かった。

126 柴田よしき

ルームメイトの秘密 ⑤ わらし花子と涼菜の憂鬱 ⑥

拾った鍵で涼菜はコインロッカーを開ける。そこには大量の写真が入っていた。

196 小手鞠るい

縁切り星 いちばん近くて遠い星 ⑩

絵里子は、ひとつの決断を下し、胸に秘めた思いを婚約者の幸平に打ち明ける。

220 坂木 司

山の学校 ⑩

負傷した一太を助けながら、一年C組の五人は、尾根を目指して歩きはじめる。

154 山本 弘

ピアノ・ドライブ プロジェクトびあの⑫

前進し始めた、びあのの宇宙への夢。ところが彼女へのパッシングが勢いを増す。

244 原田マハ

残暑 異邦人 ⑦

美術館副館長である妻・菜穂が不在のまま、閉館の話が夫一輝に告げられた。

282 谷村志穂

秘密 いそぶえ ⑩

農家の嫁となった孝子、京都で傷心の日々を過ごす。新しい人生が始まった。

332 川上健一

ライバル ⑫

深夜のコースに出た二人。宇希恵の緊張をほぐそうと、葉奈は懐中電灯で……。

262 池永 陽

棋理の公平性 向こうがわの蜂 ⑤

健吾との腕相撲対決が終わった後、山川は棋理について意外なことを話し出す。

312 火坂雅志

和讃者 その六 鬼神の如く ⑫

柳生石舟斎が、徳川家康と懇意にしているとの報告を家臣から受けた左近は……。



話題の著者に聞く

はらだみずき 『ぼくの最高の日』

過去に向き合い、これまでの自分を大切にしている人を描きたい

59 WEB文蔵

378 筆者紹介

380 文蔵バックナンバー紹介

383 文蔵年間購読のご案内